

公表日 令和5年 2月 20日

クリエイティブサポート くじら

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		基準の広さは満たしている。また、パーティションを活用し区切る等の環境の配慮もなっている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○		必要に応じてフォロー体制ができています
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		特に問題はありませぬ
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		毎日の振り返りにて課題を抽出、改善点を取り入れる。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページにて活動内容や評価結果を掲載している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	保護者からのご意見を参考に業務改善に取り組むとともに、第三者機関への評価も協力していく。
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		定期的な法人の内部研修や外部研修に参加し資質改善を図っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		アセスメント表を作成し児童の特性把握に努めている。また個別支援計画を作成し事業所内職員へ情報共有を行っている。
	⑩	子どもの適切行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		共通の行動分析ツールを使用することでアセスメントの標準化を図り、児童の適切行動の状態把握に努める。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		職員間で話し合い、プログラムを作成している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		小集団や個別、異年齢児と一緒にこなうプログラムを計画し実施している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		発達段階に応じて、課題の設定を行ない、きめ細やかな支援を行なっていく
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		個々の状況に合わせて計画を作成している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝、昼にミーティングの時間を設け、活動内容、職員の動きや児童の担当を決めている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		当日、振り返りが難しい場合は翌日に振り返りを行なっている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的にモニタリングを行なっている。必要に応じて計画の見直し・変更を行なっている。

	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		ガイドラインの基本活動を参考に支援の展開を考えている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		事前に情報を収集し代表者が出席している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校安心メールの活用や学校側から毎月1回学校行事予定表を頂いている。(下校時刻も記載)連絡調整についても学校担当者で行なっている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在、医療的ケア時の受け入れは行っていない
	㉓	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	必要時には連携を行なう
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		移行支援シートを移行先へ提供している。移行支援会議にも参加
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		定期的に意見交換会に参加している。コロナ渦ということもありzoomにての参加となる
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		新型コロナウイルス感染となり中止となった。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		全体会には法人の職員が委員として参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎や連絡帳等でその日の状況を伝えながら話をし課題の共有をしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	支援の統一化を図るために事業所として取り組んでいることの情報共有を行ない保護者の方にも協力してもらえよう連携に努めている。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について適切な説明を行っているか	○		契約提携時に説明を行なっている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		その都度、話をする機会を設け、スタッフ・上司と情報共有を行ない丁寧に対応している。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者会は新型コロナウイルス感染症防止の観点から実施できていない。
	㉓	子どもや保護者から苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適正に対応しているか	○		苦情・相談窓口を設置している。また、苦情を受け付けた際には報告書を作成し迅速に対応している。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概念や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		公式ラインを活用し、写真を添付し活動の様子を発信している。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○		他関係機関との情報共有のため、契約提携時に同意書を頂いている。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情動伝達のための配慮をしているか	○		個々に応じた情報伝達に配慮している。

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		機会は設けているがコロナ感染症予防対策にて今年も開催できていない
非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアル全般ファイリングしている。保護者へは、契約提携時に説明している
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年に二回、地震・火災を想定した訓練を実施している
	④⑩	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		毎月1回程度、設けている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		対象となるお子さまがいないため、今後対象になるお子さまがいる際には放課後等デイサービス支援計画に記載して、保護者に説明をしていきます。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		家庭調査票の活用や保護者へ聞き取りを行ない確認している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットは日々の大小に関係なく怪我や危険な場面など職員で情報共有し、用紙に記入しています。